

福岡市議会議員選挙公報

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

みらいの担い手、子どもたちの人間力を育てる!

これからの子どもたちに必要なのは、自ら生きていこうとする「自助の力」と、人と協力をしながら生きていく「互助の力」を身に付けさせることが大切と思っています。それが「人間力」の源に繋がります。そのために子どもたちが多くの経験を積み重ねる機会を作ります。福岡市立那珂南小学校PTA会長時代に台湾の後藤国民小学校との姉妹校締結(市立小学校で台湾との姉妹校締結は福岡市初)を結んだり、少年ソフトの監督も務めています。

高齢者が安心できる街をつくる!

大型の特別養護老人ホームなどの施設もまだまだ必要ですが、これからは町内に一つ一つ小さな施設をつくり、住みながら知り合いばかりの町で今までと変わらない環境の中で老後を過ごす施設が必要だと思います。そのために町内に設置できるサテライト施設や小規模多機能型居宅介護施設、認知症グループホームなどの整備を積極的に進めていきます。地域包括ケアシステムを「各校区単位」で確立することも大切です。また、健康寿命を延ばすための活動、主に老人クラブのサポートをしっかりとしていきます。

障がいのある人もない人も、暮らしやすい社会を築く!

社会福祉法人そよかぜの会にて知的障がい者施設や高齢者施設を統括する「総合施設」を築いています。現場の声を直に聞く立場です。その声を市政に必ず反映させます。

イキイキと博多が輝く!

福岡市がアジアの中心都市としてイキイキと発展するために、**2期8年の経験**を活かします。

プロフィール

趣味:野球 家族:父、母、妻と双子の娘たち
1967年 4月10日生(現在51歳)
1980年 福岡市立那珂南小学校卒業
1983年 福岡市立三洲中学校卒業
1986年 福岡県立筑紫台高等学校卒業
1993年 米國ワシントン・モントgomery州立大学経済学部卒業
中学校・高校で野球部に所属、監督、仲間と優勝し、そのことが大きな自信となり、それが今の私を支えています。

2004年から障がい者施設の施設長として従事してきました。障がいがあっても一般企業に就職したり、社会の一員として生活できるようにサポートしていくことが仕事です。

私がこれまで勉強してきたこと

- ◆地域包括ケアを支える会 顧問
- ◆全日本剣道連盟 西日本地方 福岡県本部 福岡支部 顧問
- ◆全日本軟式野球福岡県連盟福岡市支部会長
- ◆特別養護老人ホーム・障がい者施設 総合施設長
- ◆博多消防団副団長
- ◆街おこし「よこぞつし」実行委員長
- ◆那珂南ソフトボール愛好会事務局長
- ◆元福岡市立那珂南小学校(母校)PTA会長
- ◆元福岡市立三洲中学校(母校)PTA会長
- ◆元福岡市民間障がい施設協議会副会長
- ◆元那珂南体育振興会体育部長、書記
- ◆2004年度 社団法人福岡JC副理事長



地域政党「みらい・無所属の会」公認

はまさき太郎

たろう (51歳)

福岡・博多の未来のために 子どもをはぐくむ

- 「子育てするのならこの街で」といえる博多を目指します。
- 学力だけではなく「AI時代を生き抜く力」を身につけた子どもを育成します。
- 子どもの成長度に応じた教育機会を提供し、子どもの「学ぶ力」、「創造する力」を最大限育てます。

伝統が息づく

- 地域に息づく中世の伝統を見つめ直し「古くて新しい博多」を作ります。
- 伝統行事や神社仏閣などの魅力を再認識し世界に向けて発信します。
- 博多の魅力を総合的に開発、伝統的な商人の町にあわせたウォータフロントの魅力あふれる地域を目指します。

新開ゆうじプロフィール

生年月日/昭和43年8月22日
出身地/福岡県福岡市博多区
学歴/福岡県福岡市立那珂南小学校卒~福岡市立博多中学校卒~福大附属大濠高校卒~国立音楽大学卒
経歴/2008(H20)年 社団法人福岡青年会議所 理事長
2010(H22)年 衆議院議員古賀誠秘書
2012(H24)年 衆議院議員初当選(自由民主党 九州比例ブロック)
2015(H28)年 社団法人地域企業連合会・九州連携機構常任理事・代表補佐に就任
2018(H30)現在 新聞ゆうじ後援会、新聞ゆうじ文化芸術研究所代表、街シャワー顧問

次世代へ。

活力と魅力ある博多のために。 HAPPY 博多!

新開ゆうじが目指すこと

シニアが輝く

- シニアが持っている力を存分に発揮できる元気な博多を作ります。
- 「博多っ子」の知恵を活かした人間教育を子どもたちの育成に役立てます。
- シニアならではの人間味あふれるおもてなしのこころを観光等の商業に活かします。

世界と生きる

- 外国人の力を活用し「みんなが共生できる博多」を作ります。
- 誰もが地域の習慣やマナーに戸惑うことなく安心安全に生活できる環境を整備します。
- 企業が外国人労働者を雇用する際のサポートを強化します。



福岡市議候補 博多区 自民党推薦 50歳

新開ゆうじ

しんかい

あなたがいっしょで...

市議会議員6期24年の実績

未来を担う子供たちが健やかに育つよう地域ぐるみで見守る環境づくりに取り組めます

博多のまっぴりや食文化、伝統文化を守りながらこれらを生かした観光や市の発展に取り組めます

義足の議員として障がい者の目線や安心安全な街づくりに取り組めます

なんばら 茂/昭和28年12月4日博多区中洲生まれ冷泉小学校、博多二育ちのバリバリの博多っ子、福岡市立福岡商業高校卒業後、青山学院大学に入学、在学中は陸上競技にて活躍し、箱根駅伝では4区と10区を激走、平成7年に福岡市議会議員に初当選、義足の議員として、博多の伝統文化などを大切に福祉の充実に大きく力を入れ活動中。

役職
自由民主党福岡市議団会長
(社)福岡市食品衛生協会会長
福岡市陸上競技協会会長
博多紙園山笠振興会相談役
博多松囃子振興会相談役
中洲連合会会長
特養 博多さくら園評議員
社団法人福岡会理事
福岡市肢体障がい者福祉協会顧問
...その他



自由民主党公認

なんばら茂

しげあき

市民のみなさまの声を市政に活かすことが、私の使命です。

一、子どもさんから高齢者の方々まで、夢と生きがいをもって、豊かに暮らせるまちづくりをします。

一、生き生きと安心して暮らせ、心と心がふれあう地域づくりをします。

一、自然と共生して、健康で快適な住み良いまちづくりをします。

一、社会福祉の充実・発展とモラル向上支援拡大を推進し、潤いのあるまちづくりをします。

行動派宣言!

行動力の鬼

福岡市議会議員候補
自由民主党公認
おにづか
鬼塚まさひろ

命がけでやれば未来は変えられる!

2018年8月に愛する妹の為に、生体肝移植ドナーを経験。移植手術から数ヶ月、妹の子ども達が見る目を見て、命の大切さを心から感じています。ひとりの命を救った事で、子ども達の未来をつくる事ができました。

政治家のための政治から、市民のための政治へ!

- 議員報酬カット!
- 教育無償化の拡大!



日本維新の会公認

堀本わかこ

ほりもと (37歳)

現場第一! 迅速な行動力!

古川きよふみの主な実績!

- 市立霊園内に合葬式墓地の整備。承継を必要とせず利用料が安価なお墓の整備を提案(2020年平尾霊園内に完成予定)
- 盗難自転車対策や駐輪場の違法利用者対策を求め、地下空間駐輪場の整備等を実現。
- 市営地下鉄優先席に内部障がい者を示す「ハート・プラスマーク」や妊娠中の女性を示す「マタニティマーク」を掲示し、外見では判断できない方への配慮を推進。

古川きよふみビジョン

- 子育て** 子どもを安心して産み育てられるまちづくりを進めます。
- 教育** 子ども達が健やかに成長できる学校教育を進めます。
- 福祉** 高齢者や障がい者の暮らしを守る支援を推進します。
- まちづくり** 人にやさしく安心安全なまちづくりを推進します。

プロフィール

- 博多商業高校卒(現:沖学園)
- 福岡市PTA協議会理事(30年度)
- 元・住吉小学校PTA会長(27年度)
- 沖学園高等学校野球部OB会会員
- 現・住吉中学校PTA会長(28~30年度)
- 博多区ソフトボール協会参与会員
- 博多区中学校PTA連合会会長(30年度)
- 福岡市議会議員(2期)
- 防災士



公明党公認 市議会議員候補

古川きよふみ

ふるかわ

福岡市議会議員選挙公報

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

まもる、攻める!

福岡は、いま、魅力あるまちとして国内外から高い評価をいただくまでになりました。だからといって、ここで決して満足してはなりません。私たちがだけでなく、子どもたちや孫たち、そのあとに続く世代までもが、ずっとこのまちを誇り、「福岡に生まれてよかった」と思えるように全力で取り組んでまいります。

大好きな福岡のために...まもる、攻める!

活動方針

誰もが住みやすいまち・福岡

福岡市の発展の原動力は「市民」です。市民のみならず福岡に住む価値を実感していただくためにお声を集めながらみなさんとともに歩んでまいります。

日本一、チャレンジしやすいまち・福岡

この福岡から誰もが世界を股にかけて活躍できるチャンスをつくり、地場企業の力強い成長と、国際色豊かな未来の実現に向けて常に挑戦し続けます。

都市基盤が充実し、次の世代のために歩むまち・福岡

「住みやすいまち福岡」の成長のためには都市基盤の整備が重要です。安全安心な市民生活の根幹を支えるインフラの整備・適正管理、災害に対する備えにもしっかりと取り組んでまいります。

プロフィール

【生年月日】昭和46年6月23日 47歳
【趣味・特技】サッカー、フットサル
【学歴】吉塚幼稚園(現 吉塚ゆりの幼稚園) 市立吉塚小学校 私立西宮学院中学校 県立福岡高等学校 私立拓殖大学政経学部 卒業
【職歴】西日本鉄道株式会社
【議員経歴】平成19年 市議会議員選挙(博多区)初当選(現在3期目) 第四委員会(住宅都市局・消防局・交通局) 委員 交通対策特別委員会 委員 自由民主党福岡県福岡市博多区第三支部 支部長 (所属会派) 自由民主党福岡市博多区第三支部 支部長
【その他の活動】吉塚校区自治協議会 顧問 博多消防団吉塚分団 班長 千代サッカークラブコーチ AGA(アビスパ福岡)パブリックアソシエーツ 理事 博多区ソフトボール協会 会長 吉塚中学校父母会 会長



ふくだ 自由民主党公認
福田まもる

ロープウエー止めた! 計画

市民と共産党が力あわせれば、政治は動かさず

国保料 サラリーマンなみに下げ
介護保険料も下げます

特別教室・体育館にも設置を
エアコン

認可保育園 大幅に増やします

若者 家賃補助 始めます

中3まで 通院無料 にします

ブラック企業 なくす条例つくります

消費税10%とめるため全力

ムダな開発やめれば
財源はあります

高齢者乗車券も守りました

私は、ロープウエー計画のもとになった数千億円のムダな開発(ウオーターフロント再整備)をやめさせ、市民の暮らし・福祉を充実させます。長年皆さんのお世話になった、ひえじま俊和市長からバトンタッチをさせていただきます。

サヨナラ安倍政治 憲法9条守ります

【経歴】1986年生まれ●長崎大学経済学部卒業●千鳥橋病院医務事務部、福岡医療団労働組合書記次長、福岡県医療労働組合連合会副執行委員長など歴任●現在、党東・博多地区委員●ツイッターは「takukimura1986」



日本共産党
木村たくじ

川口ひろしは めざします!!

少子化対策は急務

国の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.0以上必要です。人口が急激に減ると景気悪化や失業につながり、国家の運営すら難しくなります。今のままでは国の人口は半以下になってしまいます。課題を解決するためにも、子育て支援策の拡充が急務です。特に保育の現場では施設は増えたものの、そこで働く保育士の不足が大きな問題となっています。支援策を充実させ働きやすい環境を築いてまいります。

健康寿命を延ばす

急速に少子高齢化が進行する中、住み慣れた街で安心して住み続けられる、地域の中で元気で生きがいを持って暮らせる。そのような街づくりを進めなくてはなりません。また、介護予防策の推進、見守りや支え合いの仕組みづくり、居住支援などの施策の推進も求められます。かかりつけ医を中心とした病気の予防や包括支援センターと地域との連携強化など市の対策の充実を進めます。

環境にやさしい社会に向けて

パリ協定の推進などCO2の削減は地球市民がしっかりと取り組まなくてはならない問題です。リデュースやリユースを積極的に進めゴミを生み出さないことも肝要です。CO2削減のインセンティブ制度の導入や化石燃料の使用を大幅に減らす水素活用技術の普及をはじめ、持続可能な社会に向けライフスタイルを見直し地球にやさしい社会を地球市民みんなで創りましょう。

福岡の活力を次世代に

人工知能AIや情報化に伴うITの発展はめざましいものがあります。また、福岡には多くの観光客も訪れるようになっています。しかしながら私はものづくりを大切にしていかなければならないと思います。福岡の文化や気風に沿ったものづくり産業への支援を強化して産業の発展や雇用の安定、景気の向上をめざさなくてはなりません。産学官連携を進め福岡の産業の活性化を推進いたします。

地域コミュニティとの連携

安心・安全で豊かに暮らせる街をめざすにあたり、行政だけではかけ声だけで上手いきません。地域自治協や公民館の幅広い活動があって地域コミュニティが成り立つと思います。子供たちの見守り育成や高齢者の生活支援、あるいは、地域の歴史・伝統・文化の継承・保護やバリアフリーのまちづくり、防犯対策等々に地域と行政がしっかりと連携した取り組みを進めなくてはなりません。

行財政改革

入札における総合評価制度の見直しや、PFI事業等起債に計上されない債務をわかりやすい指標での公開が必要と考えています。併せて地域を支える商店街や地場中小零細企業の支援充実を計ります。

広域行政の推進

水、ゴミ処理、高速道路、文化・スポーツ施設、救急車出動指令等広域での取り組みがなされています。さらに観光の振興や森林保護の広域での取り組みを推進いたします。



自由民主党推薦
川口ひろし
(58才)

博多区をとことん笑顔に!

小さい頃から、人の笑顔を見ることが嬉しくて、人前で踊ったり歌ったりしては、周囲に笑顔の花を咲かせることが最大の喜びでした。「とことん元気!とことん笑顔!」をモットーに、全力で走りぬいて参ります。

“働く女性”が輝く社会を築きます!

社会人時代は、所属部署のチームリーダーや労務管理のマネージャー職として奔走。問題解決や働き方改革に尽力してきました。女性ならではの柔軟な発想と抜群の行動力で、働く女性が輝く社会を築きます!

“主婦の目線”で、安心できる街をつくりたい!

現在、夫婦共働きの中での子育てに加えて、離れて暮らす互いの親の介護にも奮闘する日々を送っています。現代社会の多くの主婦が抱える問題に真正面から取り組み、誰もが安心して暮らせる街をつくりたい。

プロフィール

- 昭和49年6月生まれ
- 平成5年 近畿大学附属女子高等学校 卒業
- 平成7年 創価女子短期大学 卒業
- 平成20年 創価大学 退職
- 平成21年 ビルメンテナンス会社に入社
- 平成26年 人材派遣会社に入社(不動産管理業、金融保険業の事務職として勤務)
- ◆家族/夫、娘一人
- ◆趣味/野球観戦、ドライブ
- ◆好きな食べ物/和菓子、とんかつ



公明党公認 市議会議員候補
川上たえ

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

福岡県知事選挙
福岡市議会議員一般選挙

※投票は上記の順序で行います。

福岡県議会議員一般選挙の博多区選挙区は、投票はありません。
※立候補届出者数が、定数を超えなかったため。

投票日当日に予定がある場合は、「期日前投票」ができます。



高齢者に元気を! 若者に勇気を!

福岡市が変わる3つの政策

- 1 市民の監視力を高め、緊張感のある市長と議会の関係をつくる
●「思いつきの高島市政」を厳しくチェックします!
●議会基本条例に積極参加します!
●主催者教育を推進します!
- 2 好調な福岡市の恩恵をダイレクトに実感できる福岡市政をつくる
●子どもを守ります!
●公平公正な税制を確立します!
●「公契約条例」の制定に取り組みます!
- 3 人口減少時代を見据え、暮らしと地域の基盤をしっかりと整える
●「地域支えあい」の仕組みづくりを福岡市が主体的に進めます!
●明るく楽しいスポーツ環境を整えます!
●住み慣れたまちにいつまでも!

山田ゆみこ プロフィール
1968 11月19日福岡県福岡市生まれ
1981 粕屋西小学校卒業
1984 粕屋東中学校卒業
永末学園博多高校入学後、スケート留学のため武蔵野学院へ転校
1987 武蔵野学院卒業
1988 世界選手権大会・500m 金メダル
1988 カルガリーオリンピック(公開競技)・3000mリレー 銀メダル・500m 5位入賞
1992 全日本コーチ就任
2014 訪問看護ステーション ニコニコハート株式会社設立
ボランティア活動の一環として子どもたちへのスピードスケート指導を行う



市議会議員候補(博多区) 立憲民主党公認
山田ゆみこ

